就労継続支援A型事業所におけるスコア表(実績Ⅰ~Ⅳ、Ⅵ)

(I)労働時間							
前年度 (R6年度							
雇用契約を締結していた全ての利用者 における延べ労働時間 23, 212	時間	雇用契約を締結してい 延べ利用者数	5, 773		利用者の1日の 平均労働時間数	4	時間
		(Ⅱ)生産流	5動				
会計期間 1月~12月 前々々年度 R4年度							
生産活動収入から経 費を除いた額 28,833,102	円	利用者に支払った賃 金総額	28, 808, 260	円	収支	24, 842	円
前々年度 R5年度 生産活動収入から経 費を除いた額 31,003,337		利用者に支払った賃金総額	30, 891, 660		収支	111, 677	
前年度 R6年度 生産活動以大から経 29, 259, 924	⊣ ⊓ ¬	利用者に支払った賃	29, 225, 198	⊣ ⊓ □	収支	34, 726	
費を除いた額 29, 209, 924	円	金総額	29, 225, 196	円	収支	34, 720	円
(Ⅲ)多様な働き方							
前年度(R6年度)における取組 (全体表「 (皿) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載)							
① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 ②免許・資格取得、検定の受検勧奨 に関する制度を定めている		用者を職員として登 用者を職員として登 「いる		在宅	宅勤務に係る労働 勤務に係る労働条 する制度を定めて		.
④フレックスタイム制に係る労働条件◎フレックスタイム制に係る労働条件を 定めている	◎短	寺間勤務に係る労働 寺間勤務に係る労働 ている		◎時	差出勤制度に係る 差出勤制度に係る ている		V
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 ◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度 を定めている ☑	◎傷疹	病休暇等の取得に関 病休暇等の取得に関 ている	する事項を				
(Ⅳ) 支援力向上 前年度(R 6 年度)における取組(全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載)							
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	⊘ ₩4	多、学会等又は学会	:註等において発表	3 ≇≣	察・実習の実施又	け受け入れ	
◎研修計画を策定している◎外部研修、もしくは内部研修を	◎研修、学会等又は学会誌等において 1回以上発表している			○先進もしく	生的事業者の視察・実習 には、他の事業所の視察		\2 <u>\</u>
1回以上実施している。 ロ ※研修名 虐待防止・身体拘束防止	実施	、学会等名 日 誌等名	月 日	実施	性的事業者名 日/参加者数 D事業所名	月日	人
研修講師 実施日・受講者数 2月20日8 人	掲載		月 日		日/参加者数	9月 25日	2 人
 ④販路拡大の商談会等への参加 ◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上 参加している。 ※商談会等名 主催者名 中川宗典 日時 内容 ゲームやPOPのお仕事の内容説明会 	○職○○当人事うち	員の人事評価制度 員の人事評価制度を 亥人事評価制度を周 平価制度の制定日 平価制度の対象職員 早給・昇格を行った 人事評価制度の周知	知している ロ R6年9月1日 数 8名 者 8名	○ピラ○当ま※配置就業	受講している		修」
⑦第三者評価		祭標準化規格が定め					
◎前年度末日から過去3年以内に 福祉サービス第三者評価を受けている☑		S Oが制定したマネ 各等の認証等を受け					
※評価を受けた日 7月 30 日 第三者評価機関 一般社団法人 特養ホームマネジメント研究所		を受けた日 等の内容	月日				
(VI) 経営改善計画							
◎指定権者である都道府県(指定都市・中核市)へ、 経営改善計画書へ提出した。							